

# 第70回年次大会～創立70周年記念大会～研究発表募集

一般社団法人日本繊維機械学会は、繊維産業に携わる方々の結集体として昭和23年に創立以来、繊維および繊維機械に関する学術の進歩、かつこれらに関連する工業技術の発展に努め、平成29年に創立70周年を迎えることとなりました。これはひとえに会員の皆様の絶大なご支援とご協力の賜物であり、ここに深く感謝の意を表します。

お蔭さまで、年次大会も第70回目を迎えます。本学会の年次大会の特色は、繊維機械を含む繊維・繊維製品がかかわる幅広い領域を網羅していること、製品紹介セッションにおける会員企業を中心とした活発な論議がなされていることにあります。今回も会員の皆様にとって有意義なものとなるよう、幅広い分野からの発表を募集します。

年次大会は年に一度、全国の会員が一堂に介して、研究発表会、特別講演会、懇親会に参加し、学術的・技術的交流を深め、情報交換、意見交換をする最も良い機会と考え、皆様とともにさらに広い分野を巻き込んだ繊維業界の発展について語り合う場としたいと思います。また、35歳以下の若手発表者を対象とした日本繊維機械学会賞「学術奨励賞」、「ベストポスター発表賞」の審査もこの年次大会中に行われます。ベテランの研究者から、経験の少ない若手の方々まで、多くのみなさまにご発表いただきますことを心よりお待ちしております。

**期 日** 平成29年6月2日(金)、3日(土)

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、北へ徒歩3分)

## 発表募集内容

[ ] 内はオーガナイザー

### 1. 研究発表セッション

#### (a) テキスタイル・アパレルの科学と工学

[金井 博幸 (信州大学), 末弘由佳理 (武庫川女子大学), 辻 創 (カケンテストセンター), 松岡 敏生 (三重県工業研究所), 若月 薫 (信州大学)]

キーワード: 繊維工学 (繊維製品に関わる技術, 性能試験), ウェアの高機能化 (安全, 安心, 健康), 繊維製品と感覚計測 (風合い, 快適性, 感性評価)

#### (b) 繊維機械の科学と工学

[太田 幸一 (岐阜市立女子短期大学)]

キーワード: 繊維機械の基礎研究, 流れの科学, 繊維機械の設計・分析・評価・試験・制御技術, 紡績技術, 化合繊維機械, 織機, 編機, 準備機械, 織編組技術, 各種繊維関連機器

#### (c) ナノファイバー

[山下 義裕 (大阪成蹊短期大学), 小野 努 (岡山大学), 金翼水 (信州大学), 中根 幸治 (福井大学), 向井 康人 (名古屋大学)]

キーワード: フィルター, ナノテクノロジー, エレクトロスピンニング, メルトブローン, 生体材料

#### (d) スマートテキスタイル

[堀 照夫 (福井大学), 柴田 和明 (シバタテクノテキス), 高橋 秀也 (大阪市立大学), 森本 一成 (京都工芸繊維大学)]

キーワード: スマート材料, ウェアラブル, 導伝繊維, 太陽光発電織物, LED織物, 環境, 情報

#### (e) 環境対応技術

[小田 涼太 (三晶), 内丸もと子 (テキスタイルデザイナー), 豊田 宏 (太陽工業)]

キーワード: リデュース, リユース, リサイクル, 省エネ, エコロジー, LCA, 生分解性, 未利用資源, バイオマス, 環境負荷低減, 節電, 軽量

#### (f) 繊維強化複合材料

[中西 康雅 (三重大学), 植松 英之 (福井大学), 倉敷 哲生 (大阪大学), 仲井 朝美 (岐阜大学)]

キーワード: FRP, 熱可塑性樹脂複合材料, 金属基複合材料, セラミックス基複合材料, ナノコンポジット, 有機・無機繊維, 強化形態, マトリックス材, 複合効果, 傾斜機能

#### (g) 伝統的繊維製品および匠の技

[岡本 陽子 (神戸女子大学), 高井 由佳 (大阪産業大学)]

キーワード: 伝統産業, 天然繊維, 染織文化財, きもの, 組紐, 編物, 伝統技法, 織技法, 染技法, 衣文化, 民族衣装, 保存, 修復, 復元, 文様, 色彩, デザイン, データベース, 文化財

(h) 被服心理・ファッション

〔徳山 孝子（神戸松蔭女子学院大学）、水谷千代美（大妻女子大学）〕

キーワード：アパレル、色彩、デザイン、消費者、ビジネス、ジェンダー、顧客満足、ブランド、流行、購買行動、ユニバーサルファッション

(i) 染色・機能加工

〔安永 秀計（京都工芸繊維大学）、向井 俊博（京都市産業技術研究所）〕

キーワード：染料／顔料／色素、染色・加工処理剤、新規材料合成、染色・機能加工、デジタル染色、超臨界染色加工、エコ染色加工、ドライプロセス（電子線／紫外線／プラズマ）、堅ろう度向上、廃液処理、環境／持続社会、バイオベースマテリアル、食品・農芸分野、ヒューマンオリエンテッド

(j) バーチャルテキスタイル

〔横山 敦士（京都工芸繊維大学）〕

キーワード：繊維製品、バーチャル技術、数値解析、CAE、CAD

(k) 産業用繊維資材および不織布

〔増田 敦士（福井県工業技術センター）、矢井田 修（日本不織布協会）〕

キーワード：産業用繊維資材（テクニカルテキスタイル）、医療・衛生用、工業用、土木・建築用、自動車用、生活資材用、インテリア用、寝装用、皮革用、二次電池用などの不織布

## 2. 製品紹介セッション

〔武内 俊次（福原産業貿易）、井上 真理（神戸大学）、筒井久美子（村田機械）、馬場武一郎（日本毛織）〕  
繊維全般にわたって新旧にかかわらず製品およびプロトタイプを紹介するセッションです。その内容にPR色があっても差し支えありません。この点が、このセッションの大きな特徴です。広い範囲から製品、技術の進展に関連する発表を募集します。口頭発表とポスター発表（ポスターセッション）の製品紹介コーナーの両方に同じ発表内容を応募することができます（ダブルエントリーでも料金は発表1件分です）。

## 3. ポスターセッション

〔勝圓 進（倉敷紡績）〕

ポスターセッションは、発表者と意見交換できる場です。

このセッションには、(1) 学術研究発表コーナー、(2) 製品紹介コーナー（製品展示・実演も可能）があります。同じ講演題目による口頭発表とのダブルエントリーもできます。

### 学術奨励賞について

すべての研究発表セッションを対象に（製品紹介セッション、ポスターセッションは該当しません）、平成29年3月31日の時点で35歳以下の若手発表者に限って優秀な口頭発表を行った登壇者（事前申請要）には日本繊維機械学会賞「学術奨励賞」が授与されます。審査委員により、提出された原稿に基づく第一審査、第一審査を通過された場合、当日の口頭発表での第二審査を行います。学術奨励賞とベストポスター発表賞の同一発表内容によるダブルエントリーはできませんのでご注意ください。ただし、ポスターセッション（審査対象外）へのダブルエントリーは可能です。

### ベストポスター発表賞について

ポスターセッションの学術研究発表コーナーを対象に（製品紹介コーナーは該当しません）、平成29年3月31日の時点で35歳以下の若手発表者に限って優秀なポスター発表を行った登壇者（事前申請要）には日本繊維機械学会賞「ベストポスター発表賞」が授与されます。当日【6月2日（金）昼休み】に審査を行います。同じ講演題目による口頭発表とのダブルエントリーも可能です。ただし、学術奨励賞とのダブルエントリーはできません。

### 発表申込方法

申込はメールで受け付けます。下記の要領でメールに必要事項をご記入の上、次のアドレスまでお送り下さい。

tmsj@rose.plala.or.jp

受付メールを自動的に分類する都合上、メールの件名は特に正確にご記入下さい。

学会 HP (<http://tmsj.or.jp/>) の年次大会頁にも同様の案内があります。

**メールの件名の書き方**

メールの件名は以下から選び、そのままコピー&ペーストして件名欄に記載して下さい。  
これら以外の文字は件名欄に書かないで下さい。

テキスタイル・アパレルの科学と工学  
繊維機械の科学と工学  
ナノファイバー  
スマートテキスタイル  
環境対応技術  
繊維強化複合材料  
伝統的繊維製品および匠の技  
被服心理・ファッション  
染色・機能加工  
バーチャルテキスタイル  
産業用繊維資材および不織布  
製品紹介セッション  
ポスターセッション

**メールの本文の書き方** メール本文には次の事項をお書き下さい。

- (1) 申込者氏名, 所属, 連絡先住所, 電話, FAX
- (2) ご希望のセッション (ポスターセッションの場合は, 学術研究発表コーナーまたは製品紹介コーナーの  
区別)
- (3) 発表題目, 発表者名 (連名者) の氏名ならびに所属 (登壇者に○)
- (4) 研究発表概要 (100 文字以内)
- (5) 学術奨励賞応募の有無, ベストポスター発表賞応募の有無, 賞に応募する場合は登壇者の年齢  
(平成 29 年 3 月 31 日時点)
- (6) 年次大会特集号「NOTE」投稿の希望について
- (7) 関係書類 (参加証等) の配送先 (氏名, 所属, 連絡先), (1) と同じ場合には記載は不要です。
- (8) その他の連絡事項

**発表申込締切** 平成 29 年 2 月 20 日(月) 17 時必着

**原稿提出締切** 平成 29 年 4 月 10 日(月) 17 時必着

**その他**

- (1) 講演 1 件につき, 講演時間 20 分 (質疑応答 4 分, 交代 1 分を含む) を予定しています。
- (2) 口頭発表とポスター発表の両方にお申し込み (ダブルエントリー) の場合は, 件名のみを変更して同じ  
本文内容で別々のメールでお送り下さい。このとき, メール本文の【その他の連絡事項】に重複申し込  
みしている旨をご記載下さい。
- (3) ポスターボードの大きさ  
①学術研究発表コーナー: たて 1170 mm, よこ 870 mm.  
②製品紹介コーナー: たて 841 mm, よこ 594 mm.
- (4) 発表者は自動的に参加登録されます。あらかじめご了承ください。
- (5) 要旨集は紙媒体と USB メモリー両方で配布します。原稿は, 学会 HP の年次大会頁に掲載の原稿作成  
要項をご参照頂き, 書式にしたがって A4 判 2 枚にまとめて下さい。
- (6) 参加登録費: 会員・発表者 8,000 円, 非会員 13,000 円, 学生会員 3,000 円, 学生非会員 5,000 円  
(事前登録日以降の登録 (当日を含む) は各々 2,000 円追加)

**問い合わせ先**

日本繊維機械学会 (第 70 回) 年次大会実行委員会  
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp